



第17回例会

平成19年10月31日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

- 1.開会点鐘
- 2.ロータリーソング「奉仕の理想」
- 3.4つのテスト
- 4.会長あいさつ
- 5.2000-2002年米山奨学生 宋徳強 山西大学助教授スピーチ
- 6.閉会点鐘
- 7.新会員歓迎夜間例会

今月・来月のプログラム

- 11月18日(日) 福島市制100周年記念事業「信夫山クリーンアップ作戦」7:30~信夫山駒山公園
- 11月21日(水) ゲストスピーチ
パストガバナー 鈴木喬二 様
- 11月21日(水) IAC連絡協議会(郡山総合福祉センター)
- 11月28日(水) 斎藤実ロータリー財団委員長スピーチ

会長挨拶

武藤 正隆会長



寒くなってきましたので、今日は温かみのある俳句をご紹介しますと思います。

さわやかに 湯もみはじまる

板が鳴る
[上村古魚]

いかにも秋の気が清く澄み切ったころ、草津温泉のような湯気が立つ、温泉場の湯もみ板がさわやかに鳴り響いている情景が思い浮かぶ、さっぱりとした心地よい温かさを感じる俳句です。

さて、今日は新入会員歓迎の夜間例会です。渡辺あゆ美会員の歓迎となりましたが、会員間のいっそうの懇談と親睦を深めていただきたいと思います。



本日のソングリーダー



4つのテスト

また、2000-2002年米山奨学生でした宋徳強さんをご来訪です。皆様と共に温かく歓迎致しまして楽しい夜間例会にさせていただきたいと、思います。

宋徳強さんの紹介

斎藤 浩 会員

宋徳強さんは、2年間米山奨学生として在籍いたしました。当時、奥様、お子様と三人で福島におられました。奥様が本年42才という若さで急逝されたことは、お悔やみの言葉もございません。ご冥福をお祈り申し上げます。

現在は、山西大学の日本語課の助教授をされています。今回は、日本語研修のため、中国全土から選ばれた40人の中の一人として来日されました。

2000-2002年米山奨学生



宋徳強 山西大学助教授スピーチ

1999年5月福島大学教育学部の研究生として入学致しました。2000年の2月米山奨学生に内定、夏休みに家内と子供を呼びました。野地さんご夫婦、宍戸さんには大変お世話になりました。家族納涼会に妻がハワイアンを踊ったビデオがあります。あらためてビデオを見ると、最初、緊張気味だった妻が、笑顔がたえないようになっていました。当時10

週間ロータリーレポート NO. 17

才だった子供は、現在高校1年生です。日本語を自分の人生に活かしたいと思っているようです。福島での3年間は、多くの人と親交深められ、日本文化の理解にも繋がったと思います。現在、私の母校でもある山西大学に勤務していますが、日本語学科がより充実するよう、努力しています。私が見た本当の日本を、学生に伝えたいと思います。

05-06年度米山奨学生 王鴛鴦さんについて



横山 りつ子会員

名古屋の厚味芳郎様より菅原節子会員に手紙がありました。王鴛鴦さんは現在、中国の成都晟峰軟件有限公司の行政総務部長として活躍されていて「日中親善大使」の役割も立派に果たしていると書いてあります。



利き酒優勝おめでとう



優勝のHチームです



優勝の言葉です

手にてつないで

ソングリーダー

鈴木恵美子会員 川村哲也会員 渡辺敏光会員
会員全員と共に、手にてつないで。

新会員歓迎夜間例会



開会の言葉 紺野仁昭副会長



乾杯 博多義雄第25代パスト会長



ハッピーバースデー

佐藤 信 第13代パスト会長
10月30日 89才

渡辺あゆ美新会員



宜しく願います



〇×でお答え下さい



それは反対かも



お酒は大丈夫